



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城ワイズメイズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi, 〒980-0822
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2017~2018年度 主題 ==

国際会長【ともに、光の中を歩もう】Henry Grindheim (ノルウェー)
アジア地域会長【ワイズ運動を尊重しよう】Tung Ming Hsian (台湾)
東日本区理事【広げよう ワイズの仲間】栗本 治朗 (熱海)
北東部部長【距離に負けるな北東部 各クラブの個性を磨きましょう】鈴木伊知郎 (宇都宮東)
クラブ会長【**続** 楽しいことを数えよう!】加藤 重雄 (仙台青葉城)

VOL. 409

2017年08月

協調月間:CSの月
コミュニティサービス

<今月の聖句>

天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる

(詩篇 19章1節)

巻頭言 「平和七夕に思う」

金原道子



原爆が投下された地より遠く離れた東北の地で、「ノーモ広島、ノーモア長崎」と、千羽鶴だけで作った七夕飾りを下げ、残りをレイにして3日間、七夕見物に来た人達に配り続けて今年で42回目となりました。

「これどうしたの?」「只でもらっているの?」、「去年のがまだ家に下げてあるよ」と、声をかけて下さる方もおられました。

「どうぞ御家族で戦争のない平和に付いて話をして下さい」とお願いしながらふと気が付くと、戦争を知らない若者旅行者が仙台七夕を見て歩くファッションの一つになってきた感じにも見えました。政府の外国人旅行者受入れ政策の影響でしょうか、例年になくアジア系の人はこちら、イタリア、イギリス、オランダ、カナダ

等々、多くの外国人に出会いレイを手渡すところが出来ました。

今日8月10日、地方新聞の1ページに目に『核禁止条約、早く参加を』と大きな見出しが出ていました。国連で7月に採択された核兵器禁止条約に日本政府はなぜ参加しないのでしょうか。北朝鮮とアメリカの関係が毎日の報道から目が離せなく、子や孫達のためにも平和的に解決されることを祈っています。



7月例会				B F		スマイル	
会員数	12名	メネット	2名	切手	kg	今月(7月)	11,600円
出席者	9名	ゲスト	2名	現金	0円	累計	20,600円
Make-Up	0名	出席率	75%	累計	0円	ファンド	円

会長 加藤 重雄
副会長 南澤 一右
書記 車塚 潤
会計 涌澤 博
直前会長 加藤 重雄
メネット会長 加藤 真子
担当主事 伊藤 雅宣

7月第一例会報告

日時：7月27日（木）18：45～

場所：仙台YMCA 203 教室

出席者：(メ) 伊藤、井上、加藤、金原、川上、菊地、岸田、佐藤、涌澤 (メット)加藤、金原

ゲスト：跡部絵美さん、井上香花ちゃん (コメット)

キックオフ例会は、第37代加藤会長の開会点鐘で開会となった。総会に入る前に、一昨年までの連絡主事・跡部絵美さん（旧姓青木）が結婚報告ということでゲスト出席。会長主題の「楽しいことを数えよう！」の第1号となった。7月7日入籍ということで、お祝いの品をコメットの井上香花ちゃんからお贈りした。会食の後総会。加藤会長より活動方針、年間行事予定の説明があり、「今期は若いメンバーの力に期待し、「集まるのが楽しい」、「例会が待ち遠しい」と思えるクラブにしたい、と挨拶があった。その後、前年度決算報告、次年度予算計画案が涌澤会計より説明があり、全員一致で承認された。

メネット会からは、毎年東日本区大会でいただく震災支援金106,000円の用途について報告があり、今年度の支援先として、①盛岡YMCAの宮古支援活動、②北東部主催のユースフォーラム&ドッジボール大会、③NPO法人Synapse40の「おおさき寺子屋」の活動に贈り先を決めたということだった。



北東部評議会報告

涌澤 博

7月29日宇都宮YMCA さくらんぼ幼稚園にて、第一回の北東部評議会が行われました。我がクラブからは、加藤重雄会長、菊地弘生監事、涌澤博会計の3人が出席しました。

行きの道中は朝8時に仙台を出発し、石巻広域の日野峻会長も同じクルマに同乗し、4人で宇都宮に向かいました。部長主題も距離に負けるな北東部ですが、ワイズとは不思議なもので、いつも顔を合わ

せている4人が同じクルマで道中話題が尽きず、時間の経つのも早いもので、これも楽しみの一つなのかも知れません。鈴木部長冒頭のあいさつでは、次期アジア太平洋地域大会が仙台で行われることが、東日本区役員会で承認された事が初めに述べられました。今回は第一回でもあり、昨年度の引継事項及び、新年度の予定などが報告されました。今年度新たに承認されたのは、エクステンション委員会の発足で、今後委員会を開き新たなクラブ作りを進めていく事が決まりました。評議会終了後は近くのレストランで懇親会をし、少し早めの夕食を済ませ帰り道少し眠くなりましたが、新型プリウスの半自動運転に身を任せ、有意義な一日を過ごすことができました



横浜室内合奏団被災地支援コンサート

涌澤 博

8月5日山元町のつばめの杜保育所で、横浜室内合奏団の被災地支援コンサートが開催されました。ワイズからのボランティアは、横浜つづきクラブから今城会長夫妻と辻ワイズが同行され、翌日からのコンサートにも一緒に同行するとの事でした。開催場所が保育園という事もあり、来場者は小さいお子さんとお父兄の方が大半で、合奏団の方々は子供たちに合わせての演奏およびミュージカルでした。見ている子供たちも大喜びで、子供の意見に合わせてながらミュージカルを進めていく役者さんには、見ている大人も楽しく素晴らしいものでした。私は初日の山元町にしか参加できませんでしたが、地元から支援いただいた清水ワイズ、同行していただいた村井総主事にも感謝申し上げます。



第27回アジア太平洋地域大会報告

加藤真子

『コップンカー、サワディカー』という優しい響きの挨拶がいたるところで飛び交う中、7/21～7/23 第27回アジア太平洋地域 (in チェンマイ) に出席してまいりました。今年が太平洋地域を含める初めての大会であり、大会の主題は「One Happy World」。7/20 出発当日、成田空港で東京組 (5名) のメンバーと我々仙台組 (4名) が合流し、バンコク経由でチェンマイへ。3日間の大会が幕開けしました。

北東部からは、井上修三 (もりおか)、菊地弘生 (仙台青葉城)、日野峻 (石巻)、そして我々夫婦の参加でした。以下写真で報告いたします。



栗本東日本区理事登壇



開会



民族舞踊



盆踊りで日本紹介



メネットプログラム



夕食会 (APナイト)



一人ずつお守りの紐を結んでいただく



アユタヤ遺跡



ワット・チェディルアン (チェンマイ)

参加人数は300名弱くらいでしたが、タイ前国王プミポン氏の遺徳について話されたタイ教育省の副大臣 (基調講演) や、国王の死を悼む市民が弔問のため王宮に大勢訪れていた姿等、どこに行ってもタイの人々の優しさを感じた大会でした。2年後のアジア太平洋地域大会が3.11の被災地仙台で開催されることが発表され、次期田中博之アジア太平洋地域会長が映像とともに仙台での大会開催をアピール。宿泊ホテルロビーで田中ワイズと2年後の仙台大会の話し合いが持たれ、2年後に向け早や一歩動き出しました。

アジア太平洋地域大会チャリティーゴルフ

菊地 弘生

栗本理事から声を掛けられ、海外で初めてゴルフができると思い“参加します!”とつい返事をしてしまった。ノースヒルゴルフクラブは、エンプレスホテルから車で約 30 分程度南に下がったところがあり、今回の参加人数は、52名(日本、台湾、韓国、タイ)で、東西日本区から 10 名の参加がありました。私の組は、沼津クラブの渡邊実帆さん、東京サンライズの長津徹さん、同クラブの御園生好子さんの4名でラウンドしました。キャディさんが、一人ずつ付いてくれたので会話は十分ではなかったのですが、みんな、夢中になってプレーを楽しんでいる様子でした。至る所に池が待ち構えており、池ポチャが 11 回という最悪の結果(スコア 121)に終わってしまいましたが、思い出に残る一時を分かち合うことが出来ました。このチャリティーゴルフの益金は、ロールバックマラリアに使われます。

次回のアジア太平洋地域大会は、仙台で行うこととなりますが、はたしてチャリティーゴルフがプログラムに入るのでしょうか??

パヤオセンター訪問

加藤重雄

アジア太平洋地域大会にご一緒した鈴木茂ワイズ(横浜つづき)に誘われ、大会2日目に横浜YMCAと、仙台YMCAもタイワークを通じて支援をしている『パヤオセンター』を訪問して来ました。鈴木ワイズ、私の他に井上修三ワイズ(もりおか)も同行。チェンマイから車で3時間半、迎えに来ていただいたバンコクYMCA総主事とパヤオセンター所長のノイさんと一緒にパヤオに向かいました。到着すると子供達が笑顔で迎え入れてくれ、歌を歌って笑顔で歓迎してくれました。パヤオセンターは児童保護・シェルターとして作られ、貧困のため教育を受けられない子供達や自ら身売りするこども、近年ではや麻薬の問題も深刻化しており、緊急保護が必要とされた子供達が自立のための知識や技術を習得しているところです。子供達の一生懸命な姿を目にし、ワイズの為のパヤオセンター訪問を実現しよう!という強い思いでセンターを後にしました。



メンバー紹介(2) 井上勇二郎

2016年7月に入会させていただきました井上勇二郎です。働き者の妻、真面目な長男(中1)、マイペースだがしっかり者の長女(小6)、明るく元気な次女(小4)、とにかくかわいい次男(1歳)の6人家族の棟梁をしております。私自身小学生の頃よりYMCAの様々なプログラムに参加し、YMCA出身と言っても過言ではないほどたくさんの方々のリーダー、スタッフ、友人、ワイズの方々との時間を過ごしてきました。今改めて思いますが、この繋がりが私自信の人生に大きく影響しており、私の大切にしている言葉の“感謝”に繋がると思っております。

現在太白区茂庭にて地元密着工務店として、地域の災害時の炊き出し用の釜の蓋から、幼稚園の遊具のミニハウス、在来軸組工法での家造りまで、木製にこだわり木を上手に使うべく探究の日々です。仕事一筋を自負しすぎ、家族の視線が背中に刺さりそうなこの頃ですが、もう少しバランスを考えていかなければと、唯一の趣味の釣りも最近はなかなか行けず、今年は家族、ワイズ、釣り、仕事、地域の青年部、消防団活動と焦らず、慌てず取組みたいと考えております。常々心に感謝を持って、そんな人間でありたいと思う未熟者ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。

8月合同納涼例会案内

日時：8月25日(金) 19:00~20:30

場所：藤崎本館8階「藤崎ビアガーデン」

会費：メン・メネット共4,000円

※当日雨天の場合は、仙台YMCAにて例会を行います。



YMCAニュース

■第23回仙台YMCA

インターナショナル・チャリティーラン 2017

日程 9月23日(土・祝)

会場 東北学院大学泉キャンパス

■第20回 仙台YMCAチャリティーゴルフ

日程 10月19日(木)

会場 泉国際ゴルフ倶楽部

定員 112名(28組、先着順)

参加費 お一人様 4,000円

お誕生日おめでとう

8月31日 南澤 一右さん

